

第77回(2022年度)日本セラミックス協会 学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞推薦要項

第77回(2022年度)日本セラミックス協会学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞受賞候補者推薦の受付を下記要項にて実施いたします。関係各位からの各賞受賞候補者のご推薦をお願い致します。

受賞候補者推薦に際しての留意事項

1) 推薦者の資格及び推薦件数

- a) 支部長又は部会長による推薦
○学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞 各賞について複数件
- b) 個人会員による推薦: 3名以上の連名によって各賞について1件推薦することができる。
○学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞 各賞について1件
(個人会員1名の推薦可能件数は, 各賞1件以内とする。)
- c) 特別会員代表者による推薦
○技術奨励賞 件数制限なし

2) 被推薦者の資格

- a) 各賞被推薦者に必要とされる会員暦は3)のとおり。
- b) 学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞選考委員は被推薦者の資格はない。
- c) 支部長・部会長は被推薦者となれない。

3) 賞の種類, 内容及び被推薦者の資格(会員歴等) *会員歴及び年齢の算定期日は, いずれも受賞の年(2023年)の4月1日時点。

a) 学術賞

- ① 対象内容: セラミックスの科学・技術に関する貴重な研究をなし, その業績特に優秀な者。対象となる研究業績は本会機関誌ほか, 他の学会誌に発表したものも可。
- ② 資格等: 本会会員歴10年以上の個人会員。ただし, 進歩賞, 技術奨励賞を受賞している場合は受賞後10年以上を経ている者。なお, 技術賞受賞者の場合は同一の業績での推薦は不可とする。

b) 進歩賞

- ① 対象内容: 将来のセラミックス分野をになう若手研究者で, セラミックスの科学・技術に関する学術上優れた業績を挙げた者。
- ② 当該研究が現在進行中の場合も表彰の対象とすることができる。
- ③ 資格等: 本会会員歴5年以上の個人会員または学生会員で年齢が満39歳以下の者(ただし, これまでに産前産後休業, 育児休業, 介護休業を取得済み(もしくは取得中)の場合, その取得期間を年齢制限に加算することが可能。詳細は事務局までお問い合わせください。)であり, 推薦締切日までに Journal of the Ceramic Society of Japan あるいは Journal of Asian Ceramic Societies に論文を発表している者。

c) 技術賞

- ① 対象内容: セラミックスの科学・技術に関し, 製品の開発や工業化等に特に顕著な業績のあった者。
対象となる分野は, 基礎科学, 資源環境関連材料, 陶磁器, ガラス, 耐火物, セメント, 電子材料, 生体関連材料, 珪瑯, エンジニアリングセラミックス, エネルギー関連材料, その他となります。
- ② 資格等: 本会会員歴10年以上の個人会員(個人会員を代表者とするグループを含む)または本会会員歴10年以上の特別会員に所属する個人もしくはグループ。ただし, 進歩賞, 技術奨励賞を受賞している場合は受賞後10年以上を経ている者。なお, 学術賞受賞者の場合は同一の業績での推薦は不可とする。グループ推薦の場合の被推薦者は「代表者を含め4名以内」とする。

d) 技術奨励賞

- ① 対象内容: セラミックスの科学・技術または工業技術上優秀な業績を発表した者。
対象となる分野は, 基礎科学, 資源環境関連材料, 陶磁器, ガラス, 耐火物, セメント, 電子材料, 生体関連材料, 珪瑯, エンジニアリングセラミックス, エネルギー関連材料, その他となります。
- ② 資格等: 本会会員歴5年以上の特別会員の組織に所属する個人または会員歴5年以上の個人会員であって, その年齢が満39歳以下の者(1983年4月2日以降に生まれた者, ただし産前産後休業, 育児休業, 介護休業を取得した場合はその期間を上記年齢制限に加算することができる)。

e) 各賞共通

受賞者となった場合は本会が定める受賞講演や受賞業績の本会機関誌への発表などを必ず実行できる者。

4) 業績説明会(新型コロナウイルス感染症等の状況に応じて開催方法を決定させていただきます)

学術賞, 進歩賞 2022年10月27日(木)

技術賞, 技術奨励賞 2022年10月28日(金)

業績説明者について: 推薦者は業績ごとに1名の業績説明者を推薦する。

- ① 学術賞, 技術賞, 技術奨励賞の説明者は, 原則として本人とする。
- ② 進歩賞の説明は, 本人が行うものとする。

※日本セラミックス協会学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞規程・募集要項改訂の件

2022年度の日本セラミックス協会学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞受賞候補者推薦の受付開始に先立ち, 理事会で検討を行い, 各賞の規程や内規を変更しております。変更のポイントは, 被推薦者資格の一部変更, 利益相反や受賞者の義務の明文化となり, それぞれ表彰規程および下記募集要項に反映されております。各賞の規程は協会の表彰ウェブサイトにて公開しておりますので, ご推薦をいただく際にはご確認を頂きますようお願い申し上げます。

5) 受賞者の決定と発表

- ・2022 年 12 月上旬 (予定)：発表は理事会決定後に「協会ホームページ」に掲載予定。
- ・「セラミックス誌」での受賞者業績掲載は2023 年 4 月号を予定。

6) 表彰式開催日

2023 年 5 月下旬～6 月初旬を予定。

7) 受賞者の受賞講演や関連する論文投稿への協力

受賞者は以下の事項を実行することが義務づけられている。

- 学術賞：Journal of the Ceramic Society of Japan への受賞業績に関する総説の投稿 (投稿料は著者負担)。
当協会の 2023 年年会における受賞講演の実施。
- 進歩賞：Journal of the Ceramic Society of Japan への受賞業績に関する総説もしくは論文の投稿 (投稿料は半額著者負担)。
当協会の 2023 年年会における受賞講演の実施。
- 技術賞：当協会セラミックス誌への業績内容に関する記事の執筆。
- 技術奨励賞：当協会の 2023 年年会における受賞講演の実施。

8) 提出書類および締め切り HP より推薦書及び必要書類の入力フォームがダウンロードできます。

URL:<https://www.ceramic.or.jp/cs/j/hyosho/kyoukaisho.html>

◆下記の電子データを提出先の E-mail : cersj-hyosho@ceramic.or.jp 宛にお送りください。 (ファイル容量が 20MB を超える場合は宅ファイル便等、一般のファイル転送サービスをご利用いただいても結構です。)		
	推薦書等提出期限 2022 年 8 月 31 日 (水) 必着	業績説明資料提出期限 2022 年 9 月 9 日 (金) 必着
a) 学術賞 b) 進歩賞	(1) 推薦書(MS Excel) と Excel ファイルを PDF 化したもの 推薦理由概要の中で、前節 3) の対象内容の記述を参考にして、当協会論文誌ほかへの掲載論文が推薦研究業績においてどのような位置付けになっているかについて、出来るだけ触れること。 (2) 強調すべき業績内容を用紙 1 枚に箇条書きとしたもの(MS Word) と Word ファイルを PDF 化したもの (3) 推薦業績に関する主要論文を以下の 2 つに分類した論文目録、および そのうち学術賞はコレスポンディングオーサーの論文数(MS Word) と Word ファイルを PDF 化したもの、進歩賞はファーストオーサーの論文数(MS Word) と Word ファイルを PDF 化したもの ①Journal of the Ceramic Society of Japan および Journal of Asian Ceramic Societies ②上記①以外の論文誌 (審査ありのもの) (4) 研究業績に関する下記の情報(MS Word) と Word ファイルを PDF 化したもの ①審査付き原著論文目録((3) の主要論文を含む) ②関連特許 (国内+海外) (5) 協会関係その他 (年会・秋季シンポジウム等への発表) (MS Word) と Word ファイルを PDF 化したもの (6) (3) の主要論文の中から 5 編程度 (以内) の別刷り PDF	業績説明資料の電子ファイル(パワーポイント、PDF 等)をお送りいただくとともに 選考委員会審査用として業績説明資料 (パワーポイント、PDF 等) PDF 化したものをご提出ください *業績内容および将来展望について、スライド 10 枚程度で簡潔かつ定量的に記述したもの(図表などを用いた説明資料が望ましい)
c) 技術賞	(1) 推薦書(MS Excel) と Excel ファイルを PDF 化したもの (2) 強調すべき業績内容を用紙 1 枚に箇条書きとしたもの (MS Word) Word ファイルを PDF 化したもの (3) 参考資料 (学会発表論文、記事、パンフレット、特許等の PDF)	業績説明資料の電子ファイル(パワーポイント、PDF 等)をお送りいただくとともに 選考委員会審査用として業績説明資料 (パワーポイント、PDF 等) PDF 化したものをご提出ください *以下①～④のそれぞれの項目を、スライド 10 枚程度で簡潔かつ定量的に記述したもの (図表などを用いた説明資料が望ましい) ①推薦技術の新規性・独創性 (関連特許を含む) ②推薦技術の技術力 ③推薦技術の社会的波及効果 (例えば経済的、社会的、環境的など) ④受賞候補者の推薦業績への貢献の度合い及び受賞候補者内の役割
d) 技術奨励賞	(1) 推薦書(MS Excel) と Excel ファイルを PDF 化したもの (2) 強調すべき業績内容を用紙 1 枚に箇条書きとしたもの (MS Word) と Word ファイルを PDF 化したもの (3) 参考資料 (学会発表論文、記事、パンフレット、特許等の PDF)	業績説明資料の電子ファイル(パワーポイント、PDF 等)をお送りいただくとともに 選考委員会審査用として業績説明資料 (パワーポイント、PDF 等) PDF 化したものをご提出ください *業績内容を、スライド 10 枚程度で簡潔かつ定量的に記述したもの (図表などを用いた説明資料が望ましい)

資料は A4 サイズの電子ファイルで作成してください。

9) 問合せおよび資料提出先

公益社団法人日本セラミックス協会 学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞係
169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17
電話：03-3362-5231 E-mail:cersj-hyosho@ceramic.or.jp